

## 地方創生加速化交付金に係る事業評価

事業No.	1	事業名	津軽海峡交流圏の観光資源を活用した観光地域づくり事業(広域連携)
-------	---	-----	----------------------------------

### 事業概要及び事業実績

#### 【事業概要】

「青森県観光」のステージを、東日本大震災による落ち込み後の「回復」から「成長」へとステップアップさせ、交流人口の拡大とともに、地域経済の活性化を図るため、観光団体・観光事業者を始め、県民、多くの団体・事業者、市町村、県などが連携・協働して取り組む「未来へのあおり観光戦略セカンドステージ」※を平成26年3月に策定した。現在、この戦略に基づき、観光コンテンツの開発や誘客促進、ホスピタリティの向上を図るなど、各種施策を展開している。また、こうした誘客活動の効果を持続(リピート)させるには、地域の民間事業者による自らのサービス水準の向上と受入体制の充実・強化が重要であり、観光地全体をマネジメントする「観光地経営」の視点に基づき、観光地域づくりを担う人材の育成に取り組むとともに、下北地域をモデルとしてDMOの設立を目指すなど、関係者の自立を促すものである。

#### 【平成28年度実績】

- ・PR活動イベント旅費(998,690円)
- ・観光パンフレット作成委託料(2,451,600円)
- ・二次交通運行利用促進協議会負担金(3,351,000円)
- ・荒馬保存会交付金(3,000,000円)

実績額(単位:円)	
事業費総額	うち交付金充当額
9,801,290	9,801,290

### 本事業における重要業績評価指標(KPI)

指標名	指標値	単位	目標年月	実績値
観光客入込み数	150	万人	H29.3	183

### 外部有識者による評価(コメント)【今別町まち・ひと・しごと創生推進員】

- ・当初設定した観光客入込み数150万人に対し、実績として183万人が訪れた。十分に目標を達成していると評価することができるとともに、とても成果があったと評価することができる。
- ・資源の少ない今別では、広域的に事業連携することは良いことだ。
- ・周辺市町村と共に地域を盛り上げる良い事業である。

(評価年月日)平成29年8月23日

総合戦略のKPI達成に有効であったかどうか

○

## 地方創生加速化交付金に係る事業評価

事業No.	2	事業名	青森と首都圏をつなぐビジネス交流拠点構築事業(東青地域連携)
-------	---	-----	--------------------------------

### 事業概要及び事業実績

**【事業概要】**  
 県内5市町村の連携と県の協力のもと、テレワークを活用した「地元と首都圏との企業間商談」、「首都圏の地元就職希望者と地元企業がリアルタイムで就職相談・面談」及びそれらをコーディネートする機能を備えたビジネス交流拠点を、地元(既存施設活用)と首都圏(新規設置)に設置。  
 ◆首都圏拠点:上記【事業概要】記載の機能に加え、「地元企業と首都圏企業の商談室」のほか、地元産品マーケティングを主な目的に「レストラン併設型テストショップ【あおり地域ビジネス交流センター(AoMoLink～赤坂～)】」を設置し、企業関係者や、地元ゆかりの人の交流拠点としても機能、その他、移住や観光の情報を発信。  
 ◆地元拠点:首都圏拠点の開設にあわせ、「あおり地域ビジネス交流センター(あおビジ)」として発展させ、従前の起業・創業相談窓口に加え、商品開発等のコーディネート機能強化、地元企業の同・異業種交流の活性化などの事業を展開。

**【平成28年度実績】(地元拠点)**  
 ・起業・創業等相談業務 相談者数:126人 相談対応回数:374回  
 <内訳>起業・創業相談者:79人(うち起業・創業者:18名)、新事業展開等相談事業者:47人  
 ・起業・創業等支援セミナーの開催:全6回開催 参加者数延べ51人

**【平成28年度実績】(首都圏拠点)**  
 ・商談実績:29件中11件成立 ※平成29年4月1日現在(残り18件のうち、15件は商談継続中)  
 ・来館者数:57,528人  
 ・商品取扱実績(東青地域5市町村合計):事業者数48社 商品数296点  
 ・売上実績 物販売上:8,004,769円(平成28年4月1日～平成29年3月28日)  
 飲食売上:10,331,969円(平成28年4月1日～平成29年3月24日)  
 売上合計:18,336,738円

実績額(単位:円)	
事業費総額	うち交付金充当額
942,000	942,000

### 本事業における重要業績評価指標(KPI)

指標名	指標値	単位	目標年月	実績値
ビジネス・ネットワーク協力者数(連携自治体合計)	200	人	H29.3	445

### 外部有識者による評価(コメント)【今別町まち・ひと・しごと創生推進員】

起業・創業等相談件数、首都圏拠点活動とも目標を上回っており、着実な取組であると評価することができる。また、本事業におけるKPI(200人)に対し実績値は2倍を超えており、十分に目標を達成していると評価することができる。今後の発展も期待できる。

今別町の実績 0件

(評価年月日)平成29年8月23日

総合戦略のKPI達成に有効であったかどうか	○
-----------------------	---

地方創生加速化交付金に係る事業評価

事業No.	3	事業名	農業移住・新規就農サポート事業(東青地域連携)
-------	---	-----	-------------------------

事業概要及び事業実績

**【事業概要】**  
 新規就農者の確保・育成と定着を図るため、東青管内市町村が連携し、農業移住・新規就農の促進に向けた情報発信、就農相談、栽培指導、経営指導、農業研修等を一元的に行うサポートセンターを設立・運営しました。

**【事業実績・成果】**  
 農業移住・新規就農の促進に向けた情報発信、地域内外からの就農相談、栽培・経営指導等、各種支援の窓口となる「あおり就農サポートセンター」を、平成28年7月1日に開設し、就農相談員1名と巡回指導員2名を配置したほか、農業研修の拠点となる青森市農業振興センターに、研修事業拡充のため水耕栽培施設を新設した。

- ・新規就農相談件数 延べ49件
- ・栽培指導等に係る巡回件数 延べ225回
- ・地域サポーターによる栽培講習会を開催 1回
- ・農業移住促進PRのためのチラシ及びDVD作成・配布
- ・農業研修受講者 3名(水耕栽培施設整備後)
- ・平成28年度新規就農者数 8名(うち地域外からの移住者3名)

実績額(単位:円)	
事業費総額	うち交付金充当額
907,851	907,851

本事業における重要業績評価指標(KPI)

指標名	指標値	単位	目標年月	実績値
農業移住・就農サポートセンターを活用した新規就農者数	17	人	H29.3	8

外部有識者による評価(コメント)【今別町まち・ひと・しごと創生推進員】

新規就農相談件数は、延べ49件であり、本事業におけるKPIを十分に達成できると考えられていたが、本年度内においては実績値は8名であった。  
 これは、今後増加することが期待できるため事業の硬貨は充分にあったものと考えられる。今後、相談者に対する手厚いサポートを行うことにより、当初の目標を超えていただきたいと考える。特に、東青管内において、新規就農者の確保は重要な課題であり、より一層力を入れて取り組んでいただきたい。

今別町の実績 1人

(評価年月日)平成29年8月23日

総合戦略のKPI達成に有効であったかどうか	○
-----------------------	---

地方創生加速化交付金に係る事業評価

事業No.	4	事業名	いまべつ牛ブランド化プロジェクト事業
-------	---	-----	--------------------

事業概要及び事業実績

【事業概要】  
今別町の基幹産業である農林水産業の生産性向上と体質強化を推進するためには、町特産品の開発及び販売が必要である。また、当事業を活用し、更なる開発の強化や販売ルートの確立をすることにより、生産量の増加や担い手、組織リーダーの育成を図ることを目的とする。

【平成28年度実績】  
平成28年度は北海道新幹線開業年であり、道の駅いまべつ(アスクール)での販売と、荒馬まつり及び秋まつりでの販売や、開業イベントである荒馬ワールドカップ会場内や、奥津軽いまべつ駅で開催された県民局主催の開業イベントなどでいまべつ牛のPRや販売を実施した。また、母沢地区駐車帯へ設置した牛モニュメントについては、道路沿いの立木や枝などで見えにくいという意見があったので、外ヶ浜(大平)方面からの支障となる枝などを伐採及び剪定し、いまべつ牛のPRを含む事業を行いました。

『いまべつ牛販売促進連絡会議実施内容』	11,592千円(事業費全体)		
・平成28年度子牛導入10頭	補助対象外		
・平成28年度肥育牛26頭(肥育農家 2軒)	8,983千円		
・販売用牛肉と畜・加工等処理8頭	1,856千円		
・その他	690千円		
	<table border="1" style="display: inline-table;"> <tr> <td>交付金</td> <td>6,200千円</td> </tr> </table>	交付金	6,200千円
交付金	6,200千円		

実績額(単位:円)	
事業費総額	うち交付金充当額
14,022,000	6,200,000

本事業における重要業績評価指標(KPI)

指標名	指標値	単位	目標年月	実績値
肥育農家育成数	2	人	H29.3	2
牛肉販売取扱店舗数	1	店舗	H29.3	1
食肉販売量	750	kg	H29.3	3,200
肥育牛子牛導入頭数	6	頭	H29.3	10

外部有識者による評価(コメント)【今別町まち・ひと・しごと創生推進員】

販売量は目標の4倍強を上回っており着実な取組であると評価することができる。また、農家育成数・販売取扱店舗数が目標を達成しているため、十分に目標を達成していると評価することができる。今後の発展も期待できる。  
 ・これからは正念場、担い手・雇用の創出・販路拡大を望む。  
 ・複数年かかっても、自立できるよう計画性を持って確実に実績を重ねて欲しい。  
 (評価年月日)平成29年8月23日

総合戦略のKPI達成に有効であったかどうか	○
-----------------------	---

地方創生推進交付金に係る事業評価

事業No.	5	事業名	いまべつ産品ブランド化プロジェクト事業
-------	---	-----	---------------------

事業概要及び事業実績

【事業概要】  
 「いまべつ牛」はもとより、農業分野では、1株に実を1個しか結実させないように栽培されたかぼちゃ『一球入魂かぼちゃ』（1個に全てのうまみが凝縮されます。）の生産を推奨します。また冬の間は、『寒じめほうれん草』を推奨しています。また漁業分野でも後継者不足が深刻なため、ナマコやアワビの成員から乳貝を採り、その稚貝を成員になるまで育てるといった養殖方法の確立に試行錯誤している。

【平成28年度実績】  
 平成28年度は北海道新幹線開業年であり、道の駅いまべつ（アスクル）での販売と、荒馬まつり及び秋まつりでの販売や、開業イベントである荒馬ワールドカップ会場内や、奥津軽いまべつ駅で開催された県民局主催の開業イベントなどでいまべつ牛のPRや販売を実施した。  
 いまべつ産品ブランド化に伴い、海産物を活用した加工商品の開発を行うため、漁協女性部では乾燥機械を導入し、町特産のタコやイカ、ヒラメ、なまこなどを使用した一夜干し真空パックや乾燥なまこなどの加工商品に取り組み、現在は試作段階であるが、町特産品としての販売を検討している。

『いまべつ牛販売促進連絡会議実施内容』 ・平成28年度子牛導入10頭 ・平成28年度肥育牛26頭（肥育農家 2軒） ・販売用牛肉と畜・加工等処理8頭 ・その他	12,792千円（事業費全体） 補助対象外 8,983千円 1,856千円 690千円	交付金 1,855千円
『竜飛今別漁業協同組合女性部実施内容』 ・電気乾燥機購入事業 ・調理作業用器具購入事業	1,200千円（事業費全体） 951千円 249千円	交付金 500千円

実績額（単位：円）	
事業費総額	うち交付金充当額
5,677,726	2,355,000

本事業における重要業績評価指標（KPI）				
指標名	指標値	単位	目標年月	実績値
食肉出荷量	750	kg	H29.3	2,700
食肉販売収入	750,000	円	H29.3	7,200,000
奥津軽いまべつ駅・道の駅いまべつ半島 ぷらざアスクル利用者数	110,000	人	H29.3	130,000

外部有識者による評価（コメント）【今別町まち・ひと・しごと創生推進員】

販売量は目標の4倍弱を上回っており着実な取組であると評価することができる。また、農家育成数・販売取扱店舗数が目標を達成しているため、十分に目標を達成していると評価することができる。今後の発展も期待できる。  
 ・これからが正念場、担い手・雇用の創出・販路拡大を望む。  
 ・複数年かかっても、自立できるよう計画性を持って確実に実績を重ねて欲しい。  
 （評価年月日）平成29年8月23日

総合戦略のKPI達成に有効であったかどうか	○
-----------------------	---